

熱海市は、将来都市像に「住むひとが誇りを訪れるひとに感動を誰もが輝く楽園都市 熱海」を掲げ、「住んでみたい」「訪れてみたい」、そしてそんな街に「投資をしたい」という「選択される街」を目指して、シティプロモーション活動に取り組んでいます。

『熱海NEWS LETTER』は、その活動の一環として、熱海の旬な情報をお伝えするために、定期的に発行しています。

右の写真は、P2でご紹介しているダイビングスポット熱海の海底。



©Kyoko Mizuno

## LINE UP

ラインナップ

S

【特集1】熱海は首都圏から一番近い伊豆のダイビングスポット! . . . P2

ダイビングといえば伊豆! 首都圏から一番近い伊豆の入口熱海にもステキなダイビングスポットがあります。今回は、熱海のダイビングの魅力をご紹介します。

【特集2】意外と熱海の夜! 熱海の夜を愉しもう . . . P3

自分に合う熱海の夜が見つかるはず! 熱海の夜の過ごし方をご紹介します。

E

【イベント】4月~6月の主なイベントをご紹介します . . . P4

◇ジャカランダフェスティバル2017

◇熱海をどり

◇初島ところ天祭り

A

【熱海のココスキ!!】「熱海の海底の魅力は底知れない!」 . . . P5

スキューバダイビングインストラクター、水中写真家、水野京子さんに熱海の家・ダイビングの魅力などについて伺いました。



熱海は、首都圏から一番近い伊豆のダイビングスポットって知っていますか？年間を通して楽しめるダイビングですが気温が暖くなる3月を過ぎると伊豆の海は春の海になり、伊豆の入り口熱海もダイビングをするステキなスポットがあります。沈船あり、洞窟あり、噴火口跡あり、そしてなんとと言っても熱海では、温泉をはじめとするアフターダイブも楽しめます！今回は、熱海ダイビングの魅力スポットをご紹介します！

### 熱海の人気ナンバーワンスポットの沈船

熱海のダイビングの目玉といったら沈船。1986年に沈んだ砂利運搬船「旭16号」が鎮座しています。大きさは全長81mと、ダイビングで楽しめる沈船としては国内最大級。船体は真ん中で二つに折れているものの、ウインチや階段など、当時の設備がそのまま残っています。船体には、ソフトコーラル(軟質サンゴ)がびっしりついて、キンギョハナダイ、スズメダイ、イシモチなどの小魚が群れています。じっくり探すとウミウシなどのマクロ生物も豊富です。

■熱海港から:ボートで約5分 ■最大水深:30m

写真:沈船



### 伊豆随一のソフトコーラルを楽しむソーダイ根

すり鉢状の噴火口跡が広がるソーダイ根は、ダイナミックな地形ときれいなソフトコーラルが楽しめます。色鮮やかなソフトコーラルジヤングルが広がり、熱海の象徴的な生物であるサクラダイを観察できるエリアです。根の先端にはたくさんの魚が群れ、浅場に戻ってくるとマクロ生物探しも楽しめます。

■熱海港から:ボートで約8分 ■最大水深:30m

写真:ソーダイ根



### 熱海の青の洞窟 小曾我洞窟

小曾我洞窟は11月~3月限定のポイントですが、アカオリゾートのある錦ヶ浦から続いている岩の水中部分が洞窟部になっています。全長40mのトンネルを、水中ライトを片手に進んでいきます。洞窟内は広々としているのはもちろん、水面からは吹き抜けて閉鎖されていないので、水中へ射す太陽光で明るく、閉塞感なく楽しめます。両側の出入り口では、光がゆらめく淡いブルーのグラデーションを楽しめます。イタリアの青の洞窟に匹敵するとも！？

■熱海港から:ボートで約10分 ■最大水深:12m 写真:小曾我洞窟



### 年間通じて透明度が良好初島

遙か南からの海流に洗われ「天然の漁礁」と言われるほど豊かな初島の海。初島の周囲は急深で潮通しが抜群で、多くの回遊魚を連れてきて、元気なソフトコーラルを育てています。1年を通して海の透明度が良好です。初島ではネコザメや3センチ程のミナミハコフグの幼魚にも会えます。

写真:ミナミハコフグ



熱海の夜の愉しみ方は、人それぞれ。熱海の夜景を見てしっとり、街へ繰り出し、レトロディープな店に行って2軒、3軒ハシゴするのも粋なものです。夜を上手に遊べば、きっと、自分にあう熱海の夜が見つかるはず。今回の特集では、熱海の夜の過ごし方についてご紹介します。

**貸切タクシーで巡ろう！熱海ナイト周遊プラン♪**

熱海のナイトスポットを貸切タクシーでお得に巡る「熱海ナイト周遊プラン」を開催しています。コースは、熱海市中心部発着（熱海駅）の『熱海夜景周遊コースA 熱海の夜景を堪能』と、南熱海地区発着（網代駅）の『熱海夜景周遊コースB 南熱海を基点に熱海の夜景の名所をめぐるコース』の2種類です。サンビーチのライトアップや熱海城、来宮神社、期間中であれば、熱海梅園の「ほたる観賞のタベ」、「ナイトミュージアム 澤田政廣記念美術館」、「ジャカラングライトアップ」を巡ってはいかがですか。



◆お問合せ 熱海市観光協会 TEL 0557-85-2222



●『ほたる観賞のタベ』

6月1日(木)～11日(日) 午後7時～9時 場所:熱海梅園初川清流

●『ナイトミュージアム 澤田政廣記念美術館』

6月3日(土)・10(土) 午後7時～9時 場所:澤田政廣記念美術館

●『ジャカラングライトアップ』

6月10日(土)～25日(日) 午後6時～9時 場所:ジャカラング遊歩道

申込み :熱海市内タクシー会社(一部含まれていない会社もあります。)

●熱海夜景周遊コースA 熱海の夜景を堪能

所要時間 1時間:特定大型車 7,000 円、中型車 5,000 円・小型車 4,500 円

●熱海夜景周遊コースB 南熱海を基点に熱海の夜景の名所

所要時間 1時間 13分:特定大型車 9,000 円、中型車 6,000 円・小型車 5,500 円



**「熱海の夜！お気に入りのお店を探しましょう♪**

熱海を訪れていただいたお客様が夜の街を楽しんでいただけるよう制作したタブロイド誌「あたま通信 VOL2夜を愉しむ」を発行しました。観光ブランド・プロモーション「意外と熱海」の取り組みとして制作した、熱海の夜の街を紹介する「意外とスナック」は、若者や女性も安心して入れるよう、ママやマスターを写真入りで紹介しています。

熱海市は、街の大きさ以上に飲食店が多く、表通りはもちろん、細い路地やビルの奥まったところにも店が店住しています。レストラン、喫茶・カフェ、居酒屋、スナック、バー・などチェーン店ではなく個人経営のお店が多いのが特徴です。熱海ならではの夜レトロでディープな情緒にしっとり包まれてみませんか？きっと自分にあうお店が見つかるはずです！

◆お問合せ 熱海市観光推進室 TEL 0557-86-6192



見

初夏の熱海を告げる青紫色のブーケ  
「ATAMI ジャカランダフェスティバル」

6月10日(土)～25日(日)



世界三大花木であるジャカランダは、中南米原産で、今では熱海の初夏を告げる花、“ジャカランダ”。熱海のジャカランダ遊歩道は、本州では最大の集積とされています。ラッパの形をした小さな青紫色の花がブーケのように初夏の熱海の空を彩ります。ジャカランダフェスティバル期間中の土日は、足湯、飲食店などを設置する予定です。

◆お問合せ 熱海市観光協会 TEL 0557-85-2222

見

熱海の春を芸妓の華で彩る  
「第28回熱海をどり」

4月28日(金)・29日(土祝)



熱海芸妓最大の見せ場である『熱海をどり』。熱海芸妓見番歌舞練場にて、熱海芸妓が修練した踊りや三味線・唄などの伝統芸能を披露します(有料)。華麗な舞をご堪能ください。

◆お問合せ 熱海芸妓見番 TEL 0557-81-3575

見

600種4000株のバラがお出迎え  
「熱海ローズフェスティバル2017」

3月25日(土)～7月9日(日)

アカオハーブ&ローズガーデンでは、多彩なバラが花開くほか、イベントも盛りだくさんです。(入場料有料)。



◆お問合せ アカオハーブ&ローズガーデン TEL 0557-82-1221

食

熱海港から25分のリゾートアイランド  
「初島ところ天祭り」

5月1日(木)～5日(月祝) 9:30～16:00

熱海港からフェリーで25分。静岡県内唯一の離島である“初島”で、毎年多くのお客様が訪れるイベント。

島には周遊道路もあり、島内の灯台や往復の船からは、富士山が見えるのも魅力です。

◆お問合せ 初島地区事業協同組合 TEL 0557-67-1400



遊

つつじの花が山を染める  
「姫の沢公園花まつり」

4月29日(土祝)～5月5日(金祝)

日本の都市公園100選にも指定されている姫の沢公園。この時期は全体が色とりどりのつつじで埋め尽くされ、たくさんの鯉のぼりが泳ぐ風景が見られます。

また、園内にはアスレチック(無料)も常設されています。

◆お問合せ 姫の沢公園施設事務所 TEL 0557-83-5301



見

春・初夏花火!! 「熱海海上花火大会」

4月15日(土)・5月13日(土)  
6月10日(土) 20:20～20:45

熱海湾では、今年から毎月花火大会が開催されます。

春、初夏の時期は、気候も良く、屋外で花火大会を見るにはオススメです。

花火を熱海でゆったり楽しんでください。

◆お問合せ 熱海市観光協会 TEL 0557-85-2222



まだまだ、ある。イベントカレンダー

4月

- 9日 魚祭り(熱海魚市場)
- 4日 春のあたまビールまつり(渚親水公園)
- 4・5日 春のそれ伊豆山伊勢海老磯まつり(伊豆山海岸)

5月

- 13・14日 TAKATA-FESTA in 熱海(渚親水公園)
- 27日 湯かけまつり(泉公園)
- 28日 海辺のあたまマルシェ(親水公園)

6月

- 17日 MOA美術館定期演能会(MOA美術館能楽堂)

◆お問合せ 熱海市観光協会 TEL 0557-85-2222



みずの きょうこ  
**水野 京子 さん**  
 スキューバダイビング  
 インストラクター、水中写真家

メガネをつけて潜った目の前をマスがぞろぞろ泳いでいたのに感動したのがきっかけです。水中と地上の世界はこんなに違うのか、こんなに楽しいのかと思いました。潜水、もぐりは、好きでやっていましたが、ダイビングをはじめたのは、30代。どんどん水中写真の世界にはまっていきました。



©Kyoko Mizuno

海底の謎や魅力が沢山あるのです。熱海の家、ダイビングの魅力はまだまだ底知れぬものがあると思います。

— 熱海に移住したきっかけは？

**水野** 3年前までは東京で写真スタジオとダイビングインストラクターをしていて、週末には伊豆に行ってダイビングをしていました。その時に、山小屋の近くで捨て犬を保護し飼うことになりましたが、東京のマンションでは飼えないので、長年の夢、海の近くに家を探すことを決めました。伊豆半島で色々な物件を見ましたが、伊豆の玄関口熱海は、都心からも近くて便利で東京の親や娘とも行き来しやすく、何より海がきれいで、ダイビングがとてもしやすい環境で気に入りました。昨年夏には、満州生まれの父に教わったロシア料理と、クラフトビールのお店「カフェ・ベルウーガ」(咲見町)もオープンし、接するお客様や熱海の人たちはみんな暖かく優しい人ばかりで感謝しています。

— “熱海のココスキ”を教えてください。

**水野** 家の屋上から見える熱海の景色が一番好きです。ここで、花火も見えますし、皆とバーベキューをしたりと楽しく、リラックスできる時間を過ごしています。実は、伊豆の物件を探していたとき、他の場所はうちの飼い犬が拒否！熱海の梅花町の家が良い！ここ住めワンとばかりに喜んでいたので、少し海から遠いけど、その眺めの良さに惹かれて、決めました。急坂もあるけれど、とても住みやすく熱海に住む事になって本当に良かったと感じています。



自宅屋上からの見える景色

—水中スポーツを統括する国際機関「世界水中連盟 (CMAS)」公認の第3回アジア水中写真選手権大会で2つの部門で銀メダルを獲得した熱海市在住、水野京子さんにお話を伺いました。

— アジア水中写真選手権大会とは？—

**水野** アジア大会は、3年に一度開催され、日本代表として3回連続で出場し、今回は、2つの銀メダルを獲得出来ました。写真はワイドアングルウイズダイバーです。大会は、昨年11月、バリ島で開かれ、アジア各国、地域から約30人が参加しました。定められた範囲や時間内で撮った写真が審査され、安全なダイビングと共に撮影の技術が競われます。

—水中写真をはじめたきっかけ？魅力とは？—

**水野** 中学生位から写真が好きで写真家になりたいと思っていました。水中に興味を持ったのは、6歳の時、秋田の田舎で川遊びをしていたときに水中



©Kyoko Mizuno

— 熱海の家・熱海ダイビングの魅力は？

**水野** 熱海には、色々なダイビングスポット (P1参照) がありますが、中でも熱海の青の洞窟 (小曾我洞窟) と沈船が大好きです。この2つは、世界に誇っても良いと思います。イタリアの青の洞窟、日本では、沖縄にもあり熱海もこの青の洞窟をブランド化しても良いくらいです。沈船は、沈船のまわりのサンゴがとても元気できれいで栄養分が豊富。岸から近距離のスポットでこの状態であることは、熱海の家海水がきれいで、街の下水浄化施設も整っているということと、山から海へ流れ混む川から植物プランクトンを運んできて、海中の栄養分も豊富だということです。山あり海ありの熱海だからこそ、この素晴らしい海底があるのだと思います。熱海は地形が非常に良く、特に海底火山や海底遺跡を調べている人たちもいたり、面白い海底